活動状況報告（10 月）

文化芸術コース　6 期生　田坂 佳那

留学生活が始まってから、早くも１ヶ月が経ちました。この１ヶ月は、学校への入学手続きに始まり、滞在に関する様々な手続きをしながら学校へ通う日々となりました。

私の今回の研修先であるウィーン市立音楽芸術大学は 9 月から入学手続き期間に入っていたため、私が到着したのはその後半にあたる時期でした。そのため、到着し入学手続きをして間もなく、授業が開始しました。ウィーンに到着して数日後に、大学で私が師事する器楽伴奏科の Denise Benda 先生がお時間をつくってくださりお会いすることができました。先生とお会いしたのは数年前、北海道の私の母校である北海道教育大学岩見沢校で行われたマスタークラス以来だったので、長い年月を経て再びお会いすることができ、これからご指導を受けることが出来るという実感が湧いてとても嬉しかったです。お会いして科の概要や課題についてなどを教えていただき、数日後からすぐにレッスンが始まりました。初めの課題は、W.A.モーツァルト作曲のヴァイオリン協奏曲から先生が候補を示し、その中から自分で１曲選んで取り組むというものでした。いくつかの異なる版(原曲はオーケストラ伴奏のためピアノ伴奏編曲版)の楽譜とオーケストラスコアを用意して練習し、また様々なヴァイオリニストとオーケストラによる演奏録音を聴いて勉強してくるように、と伝えられました。これは楽曲が違っても同じように取り組む内容で、協奏曲をピアノで伴奏する時は、作曲家によるオリジナルではないため(オーケストラからピアノへの編曲は作曲家自身のものではないため)、1 つの版の楽譜を用意して集中的に練習するということではなく、様々な楽譜や演奏音源から作曲家が思い描いた音楽はどのようなものかを探究した上で伴奏する必要があるということを学びました。このような、協奏曲を伴奏する上での取り組み方だけでなく、実際に先生のレッスンを受ける中では、伴奏をする上で大切にすべき数々のことや、自分が今改善していかなければならないことなど、この１ヶ月間だけでも非常に沢山のことを学ぶことができました。今までも協奏曲を伴奏してレッスンを受ける機会は多くありましたが、ほとんどは伴奏をする共演者の楽器の先生のレッスンに同伴する形だったため、ピアニストから協奏曲の伴奏法を学ぶこの機会では、新しい学びが数多くあります。先生には、これまで私が演奏したことのある全ての二重奏(楽器とピアノのソナタや協奏曲、小品など)をリストにまとめて提出し、今期のレッスン課題はそれを参考に、私がまだあまり共演をしたことがない楽器との作品から選んで与えてくださっています。モーツァルトのヴァイオリン協奏曲の後は、ハイドン作曲のチェロ協奏曲に取り組みました。10 月のレッスンでは古典派(時代･様式)の協奏曲を学んだため、次はロマン派を学びましょうということで、10 月末からの大学の秋休みの課題は、ドヴォルジャークやシューマン作曲のチェロ協奏曲になりました。 大学が秋休みに入ってからは、演奏会を聴きにウィーン楽友協会ホールへ行きました。ウィーン交響楽団と、ヴァイオリニストのレオニダス･カヴァコスによるショスタコーヴィチ作曲のヴァイオリン協奏曲第１番の演奏会でした。10 月に大学で先生から学んだ"協奏曲の伴奏"についての多くのことを、この協奏曲の演奏を聴きながら振り返り、先生が教えてくださったことについて理解を深めたり、自分なりの発見をしたりすることのできる機会となりました。

主専攻のレッスンの他に履修する授業は、各専攻ごとに必修の授業はもちろん、取るべき単位数のみが決まっていてどれを選択するかは自由といった枠もあります。学生たちは、履修登録までに希望する授業の教授と連絡を取ったり、実際に参加したりしながら、履修する授業を決めているようです。中には人気の授業だと人数に空きがなく履修できない場合もあるため、新学期が始まったらすぐに動き出す必要があるのだということがわかりました。私は、受講したいと強く

思っていた「ピアノ室内楽」（ピアノが含まれる室内楽作品のレッスンを受ける授業）で、運良く素晴らしい仲間に出会い、無事に履修することができました。この授業で今指導してくださっている先生は、ウィーン市内でもよくコンサートに出演されているようで、来月にも先生の室内楽のコンサートがあるため、是非聴きに行きたいと考えています。

今までも機会を見つけて器楽伴奏や室内楽に取り組み学んできましたが、留学を開始することができた今、より専門的に学ぶことができる素晴らしい環境で勉強に集中することができているのは、皆様のご支援のおかげです。感謝の気持ちを大切に、学んだことを自分のものにできるよう精進いたします。

MUSIK
UND
KUNST
MUK

INHALT
I) Was ist eine (Kunst) Universität?
Geschichtliches, EHEA, Bologna-Prozess, MUK, ...
II) Wie studiere ich? Studienbeginn und -organisation
Curriculum, Module, Prüfungen, Anrechnungen, Erasmus, CO, ...
III) Rund ums Studium - Leben in Wien/Österreich
Stipendien, Visum, Aufenthalt, Versicherung
IV.) FAQ